

2025 年度日商簿記検定試験 受験のご案内

【主 催】 日本商工会議所・岡崎商工会議所

企業があるところに簿記は必ずあります。
企業の特徴も弱点もすべて簿記会計で表現でき、会社の中身を知り経営管理能力を身につける基礎技能です。
どんな時代でも簿記の知識が不要になることはありません。



回数・級	第170回(1～3級)	第171回(1～3級)	第172回(2級、3級のみ)
試験日	6/8(日)	11/16(日)	2/22(日)
申込受付期間	4/28(月)～5/10(土)	10/6(月)～10/18(土)	1/13(火)～1/24(土)
	※期日以外の申込は一切受付いたしません		
試験会場	◎岡崎商工会議所 【〒444-0874 岡崎市竜美南1-2】 ※公共交通機関をご利用ください ・名鉄東岡崎駅:名鉄バス「商工会議所前」下車 徒歩2分 ・JR 岡崎駅:名鉄バス「電車通り銭堤(南)」下車、国道248号線沿いに南下 徒歩8分		
試験時間	● 1 級 説明開始 9:00～ 試験時間 90 分(前半)・90 分(後半)		
	● 2 級 説明開始 13:30～ 試験時間 90 分		
	● 3 級 ①説明開始 9:00～ 試験時間 60 分 ②説明開始 11:00～		
	※ 説明開始時間までに入室してください。 (説明開始20分前に開場)		
受験資格	学歴、年齢、性別、国籍などの制限はありません		
受験料 (10%税込)	(1 級) 8,800円 (2 級) 5,500円 (3 級) 3,300円		
申込方法	■インターネット [24 時間対応] https://www.okazakicci.or.jp/kentei →  申込受付期間内に上記本所ホームページよりお申込みください 【受験料支払方法】①クレジットカード ②コンビニエンスストア ③Pay-easy (ペイジー) 【手数料】受験料とは別にネット申込事務手数料 680 円(税込) が必要です 【その他】申込時に照会番号(任意の4桁の数字)をご登録ください →採点結果が照会できます 受験票は後日郵送いたします(試験日の1週間前になっても受験票がお手元に届かない場合は、必ず検定試験担当までご連絡ください) ※受験申込みをされる方は、「受験者への注意事項」を必ずお読みください。 ※電話・窓口でのお申し込みは受付いたしません。		
問合せ	岡崎商工会議所 検定試験担当 〒444-8611 岡崎市竜美南1-2 (3F) TEL (0564) 53-6164 FAX (0564) 53-0101 9:00～18:00 (土曜・日曜・祝日は除く) ※インターネット申込は24時間対応 検定情報 URL https://www.okazakicci.or.jp/kentei		

回数・級	第170回(1～3級)	第171回(1～3級)	第172回(2級、3級のみ)
	6/23(月)～ 1級のみ7/28(月)～	12/1(月)～ 1級のみ1/5(月)～	3/9(月)～
合格発表	岡崎商工会議所ホームページ https://www.okazakicci.or.jp/kentei →  ※午前10時より合格者の受験番号のみを発表いたします ※点数は、申込時に登録した照会番号(任意の4桁の数字)を入力して確認できます ※電話、FAXによる可否の照会は一切応じません		
証書交付	7/7(月)～ 1級のみ8/18(月)～	12/15(月)～ 1級のみ2/2(月)～	3/23(月)～
	岡崎商工会議所3階にて <u>受験票と引き換え</u> に合格証書を交付いたします ※受け取りは代理の方でも結構です(受験票引き換え) ※郵送を希望される方は、手数料(1,000円+消費税)が必要です 郵送希望のメールを kentei@okazakicci.or.jp までご連絡ください (件名に「証書郵送希望」と明記。また、試験日・受験回数・級・氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号を記載してメール送信してください) 返信メールにて、岡崎商工会議所の振込口座をお知らせします 入金確認次第、書留にて郵送します ※合格証書の保存期間は試験施行日から1年間です 保存期間経過後は合格証明書を発行させていただきます(1,000円+消費税)		
試験科目 程度・能力	級別	科目	程度・能力
	1級	(前半) 商業簿記 会計学	(後半) 工業簿記 原価計算
	2級	商業簿記 工業簿記	極めて高度な商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析を行うために求められるレベル。合格すると税理士試験の受験資格が得られる。公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門。
	3級	商業簿記	経営管理に役立つ知識として、企業から最も求められる資格の一つ。高度な商業簿記・工業簿記(原価計算を含む)を修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できるなど、企業活動や会計実務を踏まえ適切な処理や分析を行うために求められるレベル。
合格基準	各級とも100点を満点とし、 <u>得点70点以上</u> をもって合格といたします (試験問題の配点は検定試験の都度定めます) ※1級に限り1科目ごとの得点が40%に満たない場合は不合格といたします		
特典	簿記検定1級合格者に対する特典 1. 税理士法第5条第1項第11号の規定に基づく国税審議会の認定により、税理士試験の受験資格が認められています。 2. 職業能力開発促進法第30条の規定に基づく公共職業訓練及び認定事業内職業訓練指導員資格試験における事務科の試験において、実技試験のうち「簿記」及び学科試験のうち「簿記」が免除されています。		

※「簿記検定試験で適用する法令等の基準日」

会計基準及び法令については、毎年度4月1日現在施行されているものに準拠する。

受験者への連絡

■試験当日の持ち物

①受験票

- ※許可なく勝手に変更、訂正、修正などした場合は無効とします
- ※紛失した場合は直ちに再発行の手続きをしてください
- ※合格証書の引き換えに必要ですので、試験終了後も大切に保管してください

②身分証明書

(原則として氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる運転免許証、パスポート、学生証、社員証など) ただし、小学生は必要ありません。

※身分証明書をお持ちでない方は事前にご連絡ください。

(試験中不携帯の場合、試験終了後2日以内に身分証明書のコピーをご提出いただきますが、ご提出いただけない場合は「欠席扱い」となりますのでご注意ください)

③筆記用具「HBまたはBの黒鉛筆、シャープペン、消しゴム」(これ以外は原則不可)

④計算器具「そろばん、電卓」を使用しても構いません(電卓は以下の機能があるものは不可)

- ・印刷(出力)機能
 - ・メロディー(音が出る)機能
 - ・辞書機能(文字入力を含む)
 - ・プログラム機能(例:関数電卓等の多機能な電卓、売価・原価計算等の公式の記憶機能がある電卓)
- ※机に出しておける計算器具は1つのみです。
- ※試験会場に時計は設置されておりますが、腕時計に限り持込みができます。(ただし、携帯電話や腕時計型情報端末等を時計や電卓として使用することはできません)

受験者への注意事項

受験料の返還 一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

入 場 許 可 試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

遅 刻 試験会場への来場は時間厳守としてください。

本 人 確 認 受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験委員の指示に従わない者・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者・試験問題等を複写する者・答案用紙を持ち出す者・受験機器を使用し、試験プログラム以外のアプリケーションソフトウェアを利用する者・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者・他の受験者に対する迷惑行為を行う者・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者・その他の不正行為を行う者

飲食、喫煙 試験中の飲食、喫煙はできません。

情報端末の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

試験中のトラブル、体調不良の場合

試験中に、トラブルが発生した場合や気分が悪くなった場合は、手を挙げるなどして試験委員にお知らせください。

試験後の禁止事項

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

答案の公開、返却 受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

合格証書の再発行 合格証書の再発行はできません。

試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

試験会場での対応

受験者は試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合は、その内容も十分に考慮し受験するか否かをご検討ください。

試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験委員にお申し出ください。

発熱や咳等の症状が見受けられる等、体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験のお断りをする場合があります。

試験教室内の換気を目的に、試験中に窓や扉の開放等を行うことがあります。それに伴う音等の影響について予めご了承くださいと共に、寒暖調整ができる服装でお越しください。

申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、検定試験施行における本人確認、受験者・合格者台帳の作成、合格証書・合格証明書の発行および検定試験に関する連絡・各種情報提供の目的にのみ使用いたします。